

**2005年度 経営方針**  
**~ 安定収益の継続に向けて ~**

---

2005年5月13日

**取締役社長 山田 豊**

# 目次

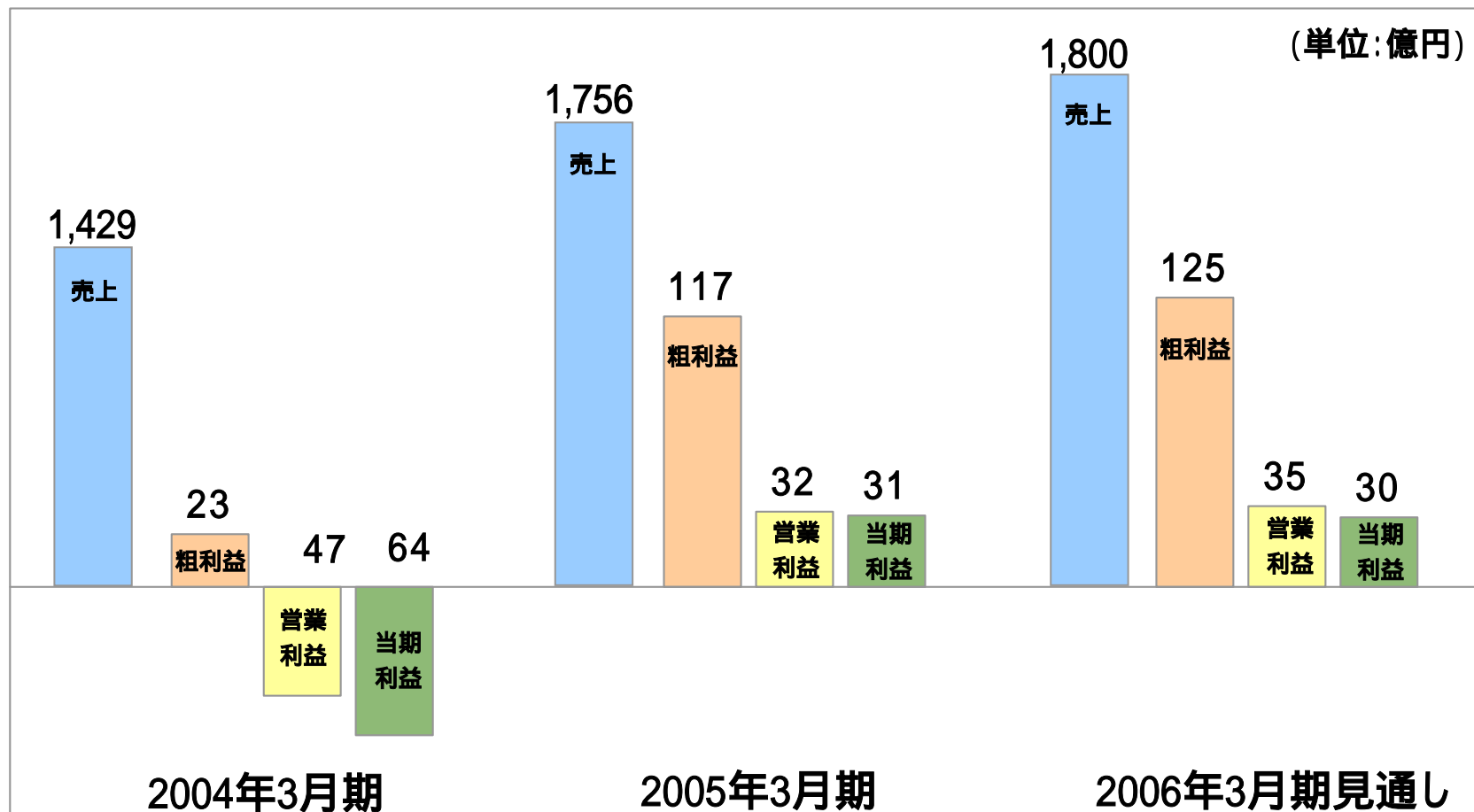
*For the Success of the Project*

- 1 2005年度見通し
  - 1.1 収益見通し
  - 1.2 受注見通し
  
- 2 市場環境
  
- 3 事業展開方針
  - 3.1 重点分野
  - 3.2 プロジェクト・ポートフォリオ
  - 3.3 顧客パートナーシップ
  
- 4 業務運営方針
  - 4.1 プロジェクト管理強化の継続
  - 4.2 人的リソースの確保と人財開発

# 1.1 2005年度収益見通し(単体)

For the Success of the Project

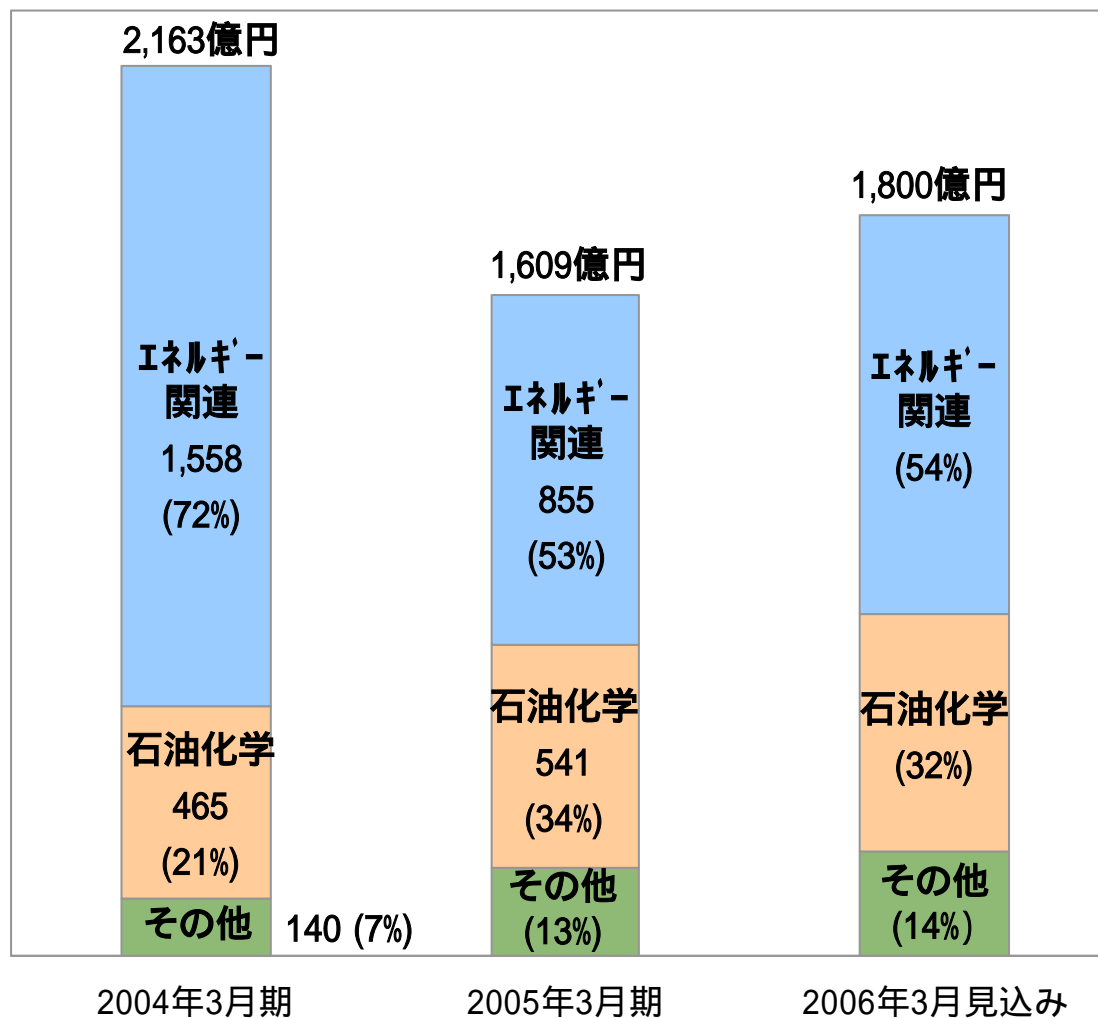
プロジェクト管理体制の強化等により、2004年度、収益を正常化。  
2005年度も継続。



# 1.2 2005年度 受注見通し(単体)

*For the Success of the Project*

## 受注も堅調に推移



## 2 市場環境

*For the Success of the Project*

### 全般的に市場環境は良好

- 世界的なエネルギー・素材需要の増大
  - 産油国等の案件増加
  - 石油精製/石油化学の一体化
- 国内企業の投資が活発
  - 戦略的投資、海外進出
- 競争環境の質的变化
  - 低価格から提案力/信頼性重視
  - パートナーシップ指向の兆し

### ただし鋼材価格高騰と為替に留意する

- 鋼材価格の値上がりは見積りに反映済。納期管理に注意。
- 為替は原則としてフルヘッジ方針で、変動リスクを回避。

# 3 事業展開方針

## 3.1 重点分野

*For the Success of the Project*

### 選択と集中のポイント

重点商品

エネルギー関連、石油化学・肥料、インフラ案件

重点顧客・地域

BRICs、中東、国内

提供機能

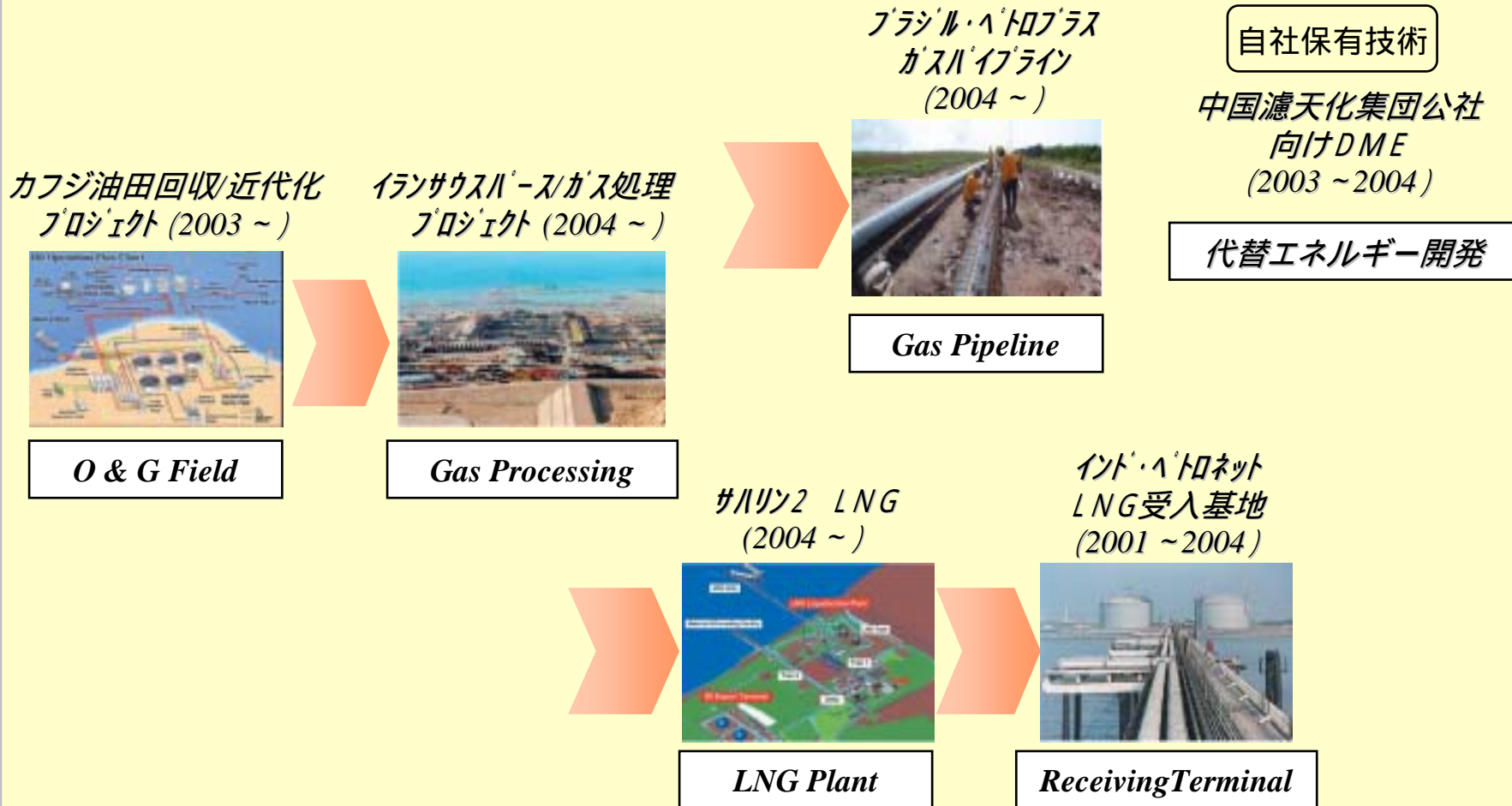
EPC・ITを含むトータルライフサイクルソリューション

注) BRICs: Brazil, Russia, India and China  
EPC: Engineering, Procurement, Construction  
IT: Information Technology

# 3.1.1 エネルギー関連案件

For the Success of the Project

## 最近の当社ガス関連の商品展開



## 3.1.2 石油・石油化学・肥料

*For the Success of the Project*

誘導品・高機能樹脂

アロマティクス、EO/EG、BPA/PC

保有技術商品

メタノール、省エネ尿素、大粒尿素、重質油改質技術

ライセンス技術商品

エチレン、プロピレン増産技術

注) EO/EG: エチレンオキシド/エチレングリコール  
BPA/PC: ビスフェノールA/ポリカーボネート

## 3.1.3 国内ビジネスの方向性

*For the Success of the Project*

国内顧客の  
基本スタンス

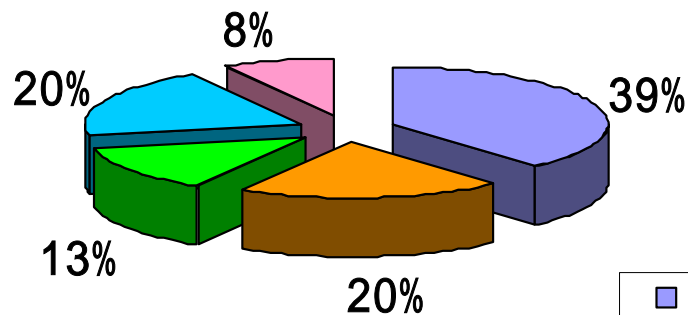
- 選択と集中による製品戦略の明確化
- 海外直接投資、特に中国
- 精製 / 石化統合
- 需要変動に対応した柔軟な生産・流通の実現

## 3.2 プロジェクト・ポートフォリオ

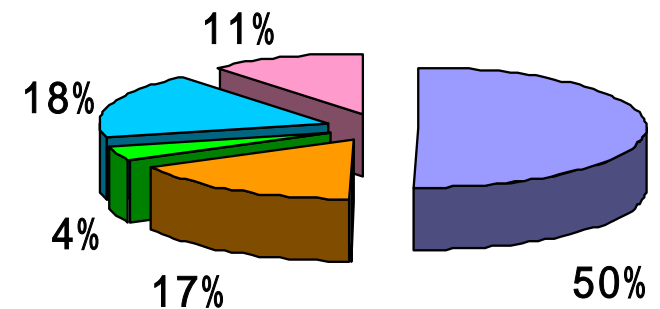
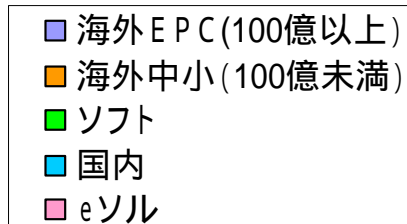
For the Success of the Project

海外大型案件とその他案件のバランスミックスにより、  
シナジー向上と全社収益の安定化を図る。

### 粗利益のシェア



2005年3月期



2006年3月期見通し

注：受注粗利益ベースでの比率を示す

## 3.3 顧客パートナーシップ

*For the Success of the Project*

顧客パートナーシップの推進により重要顧客から継続的受注を図る

〈アプローチ〉

地域ノウハウ

成功実績

企画段階からの提案

〈実績〉

ブラジル石油公団  
マレーシア石油公団  
独BASF社  
カフジ油田操業機構  
中国四川省企業集団  
東ソー(株)  
(株)トーハン

など

## 4 業務運営方針

## 4.1 プロジェクト管理強化の継続

*For the Success of the Project*

**プロジェクト情報管理体制の強化により品質・納期・コスト管理を徹底する**

- ▶ **個別プロジェクトのIT基盤早期確立への組織対応**

**「IT統括本部」 2005年4月 新設**

- ▶ **Project Management Control Systemの駆使**

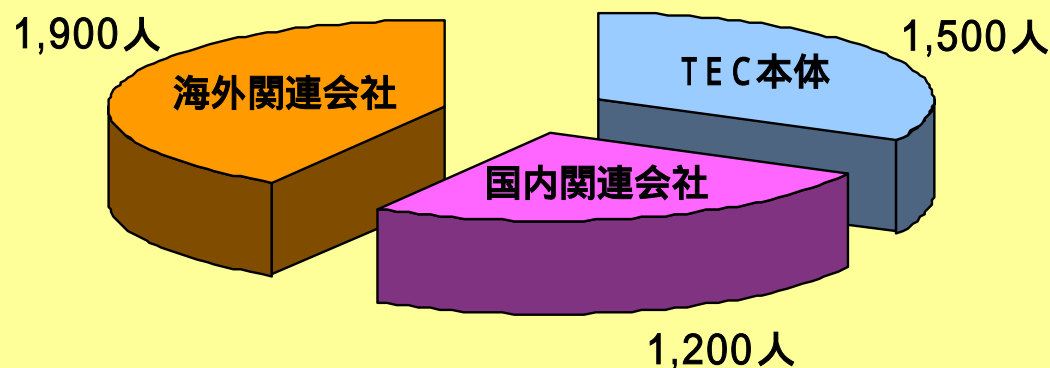
**プロジェクト実行状況・予測の分析と対策の迅速化**

## 4.2 人的リソースの確保と人材開発

*For the Success of the Project*

現有リソースをベースに、人材の質の強化を図る。

➤ TECグループ・リソース 4,600人体制



➤ ヒューマンキャピタル開発委員会による人材開発の具体化

Project Manager育成プログラムの実施


技術・マネジメントの伝承

# まとめ

*For the Success of the Project*

- 収益正常化の達成、復配へ。
- 今期も収益と受注を確保し、経営の安定化を目指す。
- プロジェクト管理強化の継続により、収益力の向上を図る。
- 同時に技術商品力の向上や人財開発により、基盤強化を図る。

## お問い合わせ先

 東洋エンジニアリング株式会社(TEC)

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜2 - 8 - 1

経営計画本部 広報室長 佐藤 研司

TEL 047-454-1166

e-Mail [sato-k@ga.toyo-eng.co.jp](mailto:sato-k@ga.toyo-eng.co.jp)

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。